地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
横瀬町	下水道事業	特定環境下水	_

実施状況

	抜本的な改革の取組							
	車業廃止	事業廃止 民営化・	た 様 化 筆	民間活用			現行の経営	
	学 未廃止		民間譲渡 広域化寺	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	地方独立行政法 人への移行	体制を継続
								0

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由) ・ ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため	(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)
・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	
(今後の経営改革の方向性等)	
事業規模が小さく、人員も少ないことから現時点では具体的な検討は出来ていない状況だが、民間業者への業務 効率的な経営方法を検討して行く。	委託から包括的民間委託への移行について検討するなど事業規模に見合った

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
横瀬町	下水道事業	特定地域排水処理	_

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用 指定管理者 包括的 PPP/PFI方式 地方独立行政法			現行の経営 体制を継続	
			旧足官牲名	Sinn	FFF/F11/J1X	地方独立行政法	0

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

	(現行の経営体制・手法を経練する理由)	(左配で1(7)その他」となっている場合の駐細)
	• ④知見やノウハウ不足により抜本的な改革の検討に至らないため	
	・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	
ı	(今後の経営改革の万同性等)	
	事業規模が小さく、人員も少ないことから現時点では具体的な検討は出来ていない状況だが、同様の事業を実施し た効率的な経営方法を検討して行く。	ている近隣市町との連携や事務の広域化等を検討するなど事業規模に見合っ